

# 可決された意見書・決議・条例等

議員提出議案第1号：北朝鮮のミサイル発射に対する抗議と国に毅然とした対応を求める意見書

(議決日 2月10日)

2月7日、北朝鮮は、今年1月6日の核実験に続いてミサイル発射を強行した。

我が国を初めとする国際社会が、北朝鮮に対し強く自制を求めてきたにもかかわらず、発射という暴挙に出たことは、我が国及び周辺地域のみならず、国際社会全体の平和と安定を損なう行為であり、断じて容認できない。

国連安全保障理事会では、これまで幾度も北朝鮮のミサイル発射及び核実験の実施に対する決議を行っており、前回、平成24年12月にミサイルを発射した際には、全会一致で非難決議が採択されている。このような中、今回も発射を強行したことは、国際社会に対する重大な挑発行為であることは明白である。

このような北朝鮮の行為に対しては、国際社会が結束して対決姿勢を明確にするとともに、我が国においても厳しく対処する必要がある。

国におかれては、北朝鮮に対して毅然とした対応をされるよう、下記の事項について強く要望する。

記

- 1 北朝鮮に断固たる抗議の意思を表明することはもちろん、2月8日の安全保障理事会による緊急の非難声明を踏まえ、米国、韓国などの関係国と連携し、同理事会における新たな制裁決議の早期採択に積極的に取り組むこと。
- 2 我が国独自の対北朝鮮措置について、拉致被害者問題も考慮し、より効果的な措置を速やかに実行すること。
- 3 ミサイル発射の情報収集及び把握、国民に対する迅速で的確な情報提供、訓練体制等の一層の充実を初めとする国民保護措置の強化とともに、弾道ミサイル防衛体制のさらなる整備等により、国民の安全・安心に万全を期すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官

議員提出議案第4号：地方公会計の整備促進に係る意見書

(議決日 2月29日)

地方公会計の整備促進に関しては、昨年1月の総務大臣通知により、全国の各自治体において、統一的な基準による財務書類を原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で作成するよう要請されているところである。

この通知に基づき、統一的な基準に基づく財務書類の作成、活用を進めるに当たっては、高齢化・人口減少という深刻かつ共通の課題を抱えている各地方自治体の厳しい財政事情に鑑み、可能な限り早期の整備ができるよう措置する必要がある。

よって、国におかれては、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 統一的な基準による財務書類を可能な限り早期に作成するため、その前提となる固定資産台帳の整備に取り組む必要があるが、同台帳の整備には相当な作業コストを要するため、団体の財政力に応じた適切な財政措置を講じること。
- 2 統一的な基準による財務書類を作成するに当たり様々な相談内容に対応できるよう、公認会計士等の専門家を派遣するなど、実務面でのきめ細かな支援を実施すること。
- 3 統一的な基準による財務書類を作成・活用するためには複式簿記の知識等が必要となるため、自治体大学校等における自治体職員向けの研修をさらに充実するとともに、今後、財務書類を議会審議等で積極的に活用できるよう、地方議員向けの研修も充実すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣

**委員会提出議案第1号：「介護福祉士等修学資金貸付制度」の継続及び拡充・強化を求める意見書**

(議決日2月29日)

急速な高齢化の進展等に伴い、我が国は、これまで以上に福祉・介護ニーズが拡大している一方、生産年齢人口の減少や他分野への人材流出等が進み、介護職に携わる人材は相対的に減少し、介護を必要とする方々への対応が困難な状況となっている。このような状況の中、今後とも質の高い介護サービスを安定的に提供していくためには、質の高い教育を受けた優れた人材が確保されることが必要である。

介護福祉士養成施設への入学を志す者の経済的負担の軽減を図る介護福祉士等修学資金貸付制度については、平成27年度補正予算において貸付原資の積み増し等のための措置が講じられたところだが、介護福祉士の安定的な確保・質の向上を図るため、さらなる拡充・強化が必要である。

よって、国におかれては、介護福祉士等修学資金貸付制度の継続及び拡充・強化のため、下記事項について措置されるよう強く要望する。

記

- 1 継続的に必要な予算の確保を図ること。
- 2 全額国庫補助による貸付制度とすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

**委員会提出議案第2号：医療等に係る消費税問題の抜本的解決を求める意見書** (議決日2月29日)

いわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となる平成37年(2025年)に向けて、制度の持続可能性を確保しつつ国民皆保険を堅持しながら、あらゆる世代の国民一人一人が状態に応じた安全・安心で質が高く効率的な医療を受けられるようにすることが重要である。

このような状況の下、消費税率が10%に引き上げられることが予定されている中、医療に係る消費税等の税制のあり方が国において検討されている。

社会保険診療は、消費税法上、非課税取引と位置付けられているため、医療機関等が社会保険診療を行うために医薬品や設備等を仕入れる際の消費税負担は、医療機関等にとって実質的な負担にならないよう診療報酬等で上乗せする仕組みとなっている。

しかしながら、消費税上乗せ分の補てん状況にばらつきが見られることや、個々の医療機関等の仕入れ構成に対応できず、特に高額な設備投資にかかる負担が大きいとの指摘等が行われている。

よって、国におかれては、医療等に係る消費税のあり方について、医療機関等の仕入れ税額の負担及び患者等の負担に十分配慮し、関係者の負担の公平性、透明性を確保しつつ、この問題の抜本的な解決に向けて適切な措置をされるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

**委員会提出議案第3号：TPP協定に対する意見書** (議決日2月29日)

環太平洋パートナーシップ協定(TPP協定)については、本年2月4日に、参加12カ国による署名が行われ、協定文が確定した。今後は、発効に向けた協定の承認について国会での審議が行われることとなっている。

国の説明によれば、TPP協定はアジア・太平洋に自由で公正な一つの経済圏を構築する挑戦的な試みであり、貿易、投資が促進され、実質GDPを押し上げることが期待されるものとされるが、本県議会としては、特に、関税の撤廃や引下げ等による農林水産業への影響を懸念している。

国は、昨年決定した「総合的なTPP関連政策大綱」において、国民の不安を払拭するため、攻めの農林水産業への転換などを打ち出したことを踏まえ、TPP関連政策大綱実現に向けた施策を含む平成

27年度補正予算を成立させたところである。

さらに国は、昨年12月にTPP協定による農林水産物への影響額を1,300億円から2,100億円と公表したが、交渉参加時に3兆円とした前回の試算を大幅に下回る結果となっている。これは、TPP関連政策大綱に基づく政策の効果により、引き続き生産や農家所得が確保され、国内生産量が維持されることを前提としているためである。しかし、国の試算のとおり、万全の対策が講じられ、農家所得の確保や生産量の維持がなされるのか、生産現場等からは疑問の声が挙がっている。

また、関税撤廃等による輸入増加が想定される中、輸入食品の安全性は確保されるのか、県民は未だ大きな不安を抱いている。

本県においては、稲作、畜産、酪農、畑作、施設園芸、果樹など多様な農業が相互に関連しながら共存していることから、農林水産業、農山漁村、さらにはその関連産業に影響を及ぼさないためには万全の対策を講じていく必要がある。

よって、国におかれては、TPP協定において、地方経済社会に与える影響や地方の声を十分に踏まえられた上、特に、下記の事項に責任を持って対応されることを強く要望する。

#### 記

- 1 米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物の農林水産分野重要5項目の確保を最優先とした平成25年4月の衆議院及び参議院の農林水産委員会における決議の遵守など、合意内容が国益にかなったものとなっているかについて、国会において審議を十分に尽くすこと。
- 2 地方の基幹産業である農林水産業への影響が及ばないように、既存の農林水産予算に支障を来すことなく必要な予算を確保するなど、万全の対策を速やかに実行すること。なお、野菜・果樹などの農林水産物についても、重要5項目と同様に万全の対策を講じること。  
また、農林水産業の体質強化を念頭に、必要となるインフラの整備を初め、ハード・ソフト一体となった中長期的な対策を講じること。  
さらに、豊かな自然環境、良好な景観、文化の伝承等の多面的機能を有する中山間地域等の農山漁村の維持・発展にも十分配慮すること。
- 3 消費者の不安を解消するため、食の安全・安心を確保する万全の対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 外務大臣 財務大臣 文部科学大臣  
厚生労働大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 国土交通大臣 環境大臣 内閣官房長官  
内閣府特命担当大臣（経済財政政策）